



# 青指だより

No. 42

YOKOHAMA  
YOUTH  
MENTOR

## こうなん子どもゆめワールド2022 3年ぶりにチャレンジ・ザ・ゲームを開催!



2022年11月5日(土)、晴天の中「こうなん子どもゆめワールド2022」が開催され、会場の港南ふれあい公園では工作、職業体験、電動バスやミニ消防車の運転などたくさんのイベントがある中で、我々港南区青少年指導員協議会は「チャレンジ・ザ・ゲーム」を実施しました。会場では、お母さんに抱っこされる幼児から小学生まで、様々なゲームでスタンプラリーをして楽しんでもらいました。水槽コイン落としで一喜一憂する子ども、ボールを投げて笑う子ども、箸でボールを掴んで一生懸命に遊ぶ子ども、ミニSLに喜ぶ子ども、コロナ禍で忘れかけていた子どもたちの笑顔に触れ、とても微笑ましい気持ちになりました。

スタンプラリーを終えた子どもたちは景品をもらい、さらに笑顔をはころばせていました。中には「ヤッター」と喜びの声まで聞こえました。1,000枚用意したスタンプラリーカードもすべて配り終え、沢山の子どもたちに楽しんでもらいました。



「こうなん子どもゆめワールド2022」沢山の人が来場しました



チャレンジ・ザ・ゲーム受付



ひまわり交流を行っている宮城県大崎市で競技に使われている「ひまわりディスク」です



フリスビー的当て



ダーツ



水槽コイン落とし



わなげ



はしでつかもう



ミニSL



シャボン玉づくり

# やったことあるかな？こんな競技 港南ひまわりピック2023が 3月11日に開催！

午前の競技は10時に、午後の競技は13時30分にそれぞれスタートしました。今年は公開競技としてではありませんが「モルック」を追加しました。みんなは知っていますか？とても楽しいゲームです。一度やってみて下さい。またミニSLがみんなを迎えました。乗った子は、運転手になって楽しみました。発車オーライ！



■フォトチェックラリーは写真と同じ景色を見つけ、渡された地図に見つけた地点をチェック、ゴールで報告します。みんなで力を合わせがんばりました。



■ボッチャは赤と青のボールを投げ、白的球にどちらが近づかれるかを競うよ。パラリンピックの公式種目にもなったね。チャレンジ！



■アキュラシーはポイントからターゲットに向けてフリスビーを投げるよ。いくつターゲットを通過できるかな。なかなかむずかしいぞ。



■ストラックアウトは9つの的にボールを投げて的を抜くゲーム。30点をめざしてがんばろう。ストライク！君の投げた球は素晴らしいよ。

この4つの競技にチャレンジし各自のポイントを競いました。ポイント上位者にはメダルを進呈しました。次は、金メダルが君の胸に輝きますよ。

また、このイベントでお手伝いをしてくれる小学6年生から中学3年生までのボランティアのお友だちを募集しました。学校にチラシを配り、ポスターを掲示しました。見てくれましたか？このイベントに興味が出てきたら、来年は一緒に楽しみましょう。

次回も港南ふれあい公園にたくさんの笑顔が咲き乱れる一日となるよう願っています。

※この記事は印刷の関係で、前回のイベントの写真を使用しています。  
※今回予想を大きく上回る応募があり、参加できないお友だちを沢山出してしまいました。ごめんなさい。みんなの期待に応えるべく、港南ひまわりピック2024を企画中！楽しみにしていてね(詳細は後日、区HPなどでお知らせします)。







# 四季の地区活動紹介



## 秋

### 大久保最戸地区



11月19日(土)下永谷小学校の体育館・校庭でさつき台秋祭りを開催、17時半～校庭にて花火を打ち上げました。

### 野庭団地地区



野庭地区センターで開催された「野庭ふれあいまつり」では、多くの子どもたちに囲まれながらスーパーボールすくいや輪投げゲームを地域と連携しながら活動しています。

### 下永谷地区



**下永谷の音を歩く会** 毎回テーマに沿ったコースを歩き、お饅頭や豚汁をふるまいます。子ども向けのクイズやジャンケン大会も大好評!

## 夏

各地区で納涼祭、夏祭り、盆踊りなどを実施

### 芹が谷地区

#### 農業体験学習

舞岡の田んぼで子どもたちの米作り体験に取り組んでいます。田植え、稲刈り、脱穀、餅つきを体験して、半年かけて育てたお米を一日で平らげます。



### 菅下地区

**ささげ祭り** 町内会対抗運動会、3中学校の吹奏楽、横浜高校の和太鼓演奏を組み合わせ合わせた様々な世代参加の催しです。



### 日下地区

**2022日下クリーン大作戦** 「みんなでまちをキレイにしよう!」をスローガンに95名が参加して自分たちの街のゴミ拾いをしました。



### 野庭住宅地区

ピンポン大会、夏祭り、グラウンドゴルフ大会など、自治会と連携して色々な活動に積極的に取り組んでおります。



### 日野南地区

10月16日(日)にコロナ禍の影響で出来なかった「日野南スポーツフェスタ」を日野南小学校で開催しました。グラウンドゴルフやポッチャなど6つの種目を多世代の人たちが楽しく行いました。



### ひぎり地区

コロナ禍のなか、この3年間活動できていませんが子どもたちと一緒にドッジビー大会や餅つき大会、ゲームフェスティバルを行っています。



### 永谷地区

永谷地区では毎年11月23日ミニSL・2月めざせ遊びの達人を開催、子ども会と持ちつ持たれつ活動しています。



## 冬

### 菅下地区

**走るかるた大会** 港南区の歴史を学べる「大判かるた」を走り回りながら楽しんでもらいました。



### 港南台地区

#### 凧あげ大会

晴れわたる冬の空に高く高く舞い上がる凧。元気いっぱいの子どもの歓声。そんなシーンを想定して始まった凧あげ大会。思うように吹いてくれない風も相まって、空を舞う凧はなかなか難しいのですが、それでも子どもたちの笑顔はたくさん見られます。凧あげのできる空間がある事で実現したイベントです。



### 永野地区

#### 第27回磯子七福神めぐり・三殿台遺跡

永野地区青少年指導員が実施する恒例の行事です。雲一つない晴天に恵まれた1月8日(日)に36名の参加を得て、地下鉄蒔田駅から七福神の各寺をお参り御利益を得ながら、三殿台遺跡、そして上大岡駅まで歩きました。子どもから大人まで「歩いて良かった」と、好評を得ている行事です。



### 日野第一地区

#### グラウンドゴルフ大会

11月20日(日)寺尾広場で日野第一地区のスポーツ推進委員、青少年指導員を中心に、コロナ禍で体育祭に代わるイベントとして開催しました。8チームに分かれ総勢40名が団体優勝とニアピン賞を目標に競い合いました。



### 上大岡地区

### 大久保最戸地区

### 菅下地区

#### 大岡川クリーンアップ

3年ぶりに開催しました。港南区の中心を流れる大岡川、各地区でふるさとの川の生物、環境を守り続けています。



## 春



港南区で3年ぶりに

# 横浜市青少年指導員研修会が開催されました!

2020年度に運営担当となった港南区、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止が続いていましたが、9月10日(土)3年ぶりに横浜市青少年指導員協議会及び子ども青少年局主催の「横浜市青少年指導員研修会」が開催されました。会場は昨年度完成した港南公会堂、新型コロナウイルス感染防止のため、参加人数を絞り、入場時の検温や消毒を徹底する等の対策を図り実施しました。

オープニングでは、港南区桜岡小学校を拠点とする和太鼓集団「千童太鼓」が、力強い演奏を披露してくれまし

た。研修会では、港南区青少年指導員協議会の事業紹介に加え、「アフターコロナがもたらす子どものスマホ危機」というテーマでジャーナリストの石川結貴氏に基調講演をしていただきました。石川氏からは、子どものネット・スマホ・SNSの利用実態、依存状況及びトラブルについて情報提供を頂くとともに、現状とどう向き合うかなどの貴重な示唆を頂きました。

最後に、次回運営担当の西区へバトンをつなぎ、研修会は無事閉会となりました。



和太鼓集団「千童太鼓」



開会挨拶をする横浜市青少年指導員協議会会長



港南区青少年指導員協議会の事業紹介



子どもを取りまくSNSやネットの現状についての基調講演



港南区から西区へバトンをつなぎました。次回宜しくお願ひします



研修会に携わった港南区青少年指導員です。お疲れ様でした

## 港南区青少年指導員協議会の新たな取り組み!

### ーリスクリング(学び直し)へのチャレンジー

コロナ禍だけでなく時代の変化を経て子どもたちを取り巻く環境も大きく変化しており、我々青少年指導員の活動にも大きな変化が想定されます。

また、青少年指導員は協議会主催の活動だけでなく、各地区各町内会での活動にも参加しておりますので、そこでも役立つスキルを高める必要があると考えております。

時代や環境の変化に対応し、今後も青少年の健全育成を図っていくため、新たなスキルを体得するべく研修や勉強会を今年度よりスタートしました。リモート参加も活用しながら、以下の5つの軸でスキルのアップデートに取り組んでおります。

#### ①区協議会・各部会活動への積極的なサポート

青少年指導員としての活動実施時のスキルアップの支援(新任青少年指導員導入時研修・事業部会でのイベント内容研修会・広報部会での広報誌作成研修会など)

#### ②デジタルスキルの向上と活用

WEBを活用した運営やSNSの有効な活用法を学び、青指活動の活性化に取り組む

#### ③デジタルをはじめとした子どもたちを取り巻く環境の理解

教育現場のデジタル活用状況、子どものSNS利用実態への理解を深め、子どもたちを取り巻く課題やトラブルを把握する

#### ④地域活動のシナジー向上の推進

各地区の交流を深め、それぞれの活動事例や工夫・基盤となる考え方などの情報交換を行い、そこで得られた知恵や知識を活用することにより、地域の中心として活動を推進する

#### ⑤青少年の最新動向把握と最適な事業推進の実現

青少年へのヒアリングなどによる交流、学校との情報交流や活動連携の強化により、迅速な動向把握と事業改善で青少年の健全育成を推進する

2022年度こんな活動をしました。

## 港南区青少年指導員活動スケジュール

2022年		2023年	
4月～	青少年指導員と中学校生徒指導専任教諭との交流会	1月21日	令和4年度青少年の健全育成を進める県民大会
7月～9月	社会環境実態調査	1月27日	ひまわりオリンピック支援合同研修会
7月23日	全市一斉統一行動パトロール活動	2月18日	IT動向に関する研修会
9月10日	横浜市青少年指導員研修会	3月 5日	横浜市青少年指導員大会
11月 5日	全市統一行動キャンペーン	3月11日	ひまわりオリンピック2023
11月 5日	こうなん子どもゆめワールド2022「チャレンジ・ザ・ゲーム」		

受賞おめでとうございます。益々のご活躍を祈念しております。

### 令和4年度表彰、顕彰者(敬称略)

- ・神奈川県青少年指導員表彰(2022年11月27日 神奈川県青少年指導員大会)  
瀧澤 泉(上大岡地区)、森本 進一(芹が谷地区、退任)

- ・神奈川県青少年育成活動推進者表彰(2023年2月25日 表彰式)  
富樫 光昭(野庭住宅地区)、小田 聡(永谷地区)

- ・神奈川県青少年育成功労者表彰(2023年2月25日 表彰式)  
穂永 進(日野第一地区)

- ・横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰(2023年3月5日 横浜市青少年指導員大会)

**25年顕彰**(退任者のみ)

渡辺 健治(港南台地区)

**15年顕彰**

田代 宏美(港南台地区)、伊藤 美樹(港南台地区)

**10年顕彰**

樋川 一広(笹下地区)、花本 敏夫(日野第一地区)、荒井 早苗(港南台地区)



編集後記

「中学生は超多忙で大変！」というのが、最近の中学生をみて思うことです。部活や塾通いで、土日も遊ぶ暇など殆どないように見受けられます。

もう一つ気がかりなのは、中学生がネット社会に生きているということ。インターネットの普及により、日常生活は大変便利になっています。しかし、そのことによるデメリットも様々指摘されている現状もあります。いじめや、ネット依存の問題、犯罪に巻き込まれる恐れ等、中学生を取り巻く環境はなかなか大変です！

心や体が急速に変化する時期でもある中学生の成長を、青少年指導員として見守るとは一体どういうことかと考えてみました。私は彼らを尊重し、共に過ごす一瞬一瞬を大切にすることではないかと思ひ至りました。(吉)

港南区青少年指導員協議会情報のURL

港南区青少年指導員協議会 横浜市港南区



[https://www.city.yokohama.lg.jp/konan/kurashi/kosodate\\_kyoiku/ikusei/seisi.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/konan/kurashi/kosodate_kyoiku/ikusei/seisi.html)

